

# 高校の修学旅行で問題が!

宮平秀幸氏証言 沖縄集団自決問題



沖縄集団自決問題について  
現地で当時を知る方から話を聞く

公立高校の修学旅行が沖縄や近場の海外の時代に思想教育  
特定の思想教育を利用され  
ている?  
まさかと思う方もいらっしゃるかも知れませんが、「日本が嫌いな反日・日本人が修学旅行でつくれる」などという事が言っていたんですよ。

京都や奈良に修学旅行に行っていた皆様は、そんな大き変わった時代は大きく高校は今や半分が沖縄、そして昨今では台湾など

近場の海外の時代に変化しているんですよ。  
ところが時代は大きく変わった京都・奈良の修学旅行は中学生で終わり。

バダイビングも趣味でやらないかもしれません。

近場の海外時代に変化しているんですよ。それでも、沖縄は大好きで、沖縄は元日本人として、日本語が流暢な方もいるので、沖縄は大好きで、沖縄は大切だ。尖閣諸島は「父さん世代」は、日本人と区別がつかない程日本語で講演され、日本精神などは多くのファンがいてくれる大の親日家で日本には多くのファンがありますね。

台湾の李登輝元総統などは元日本人として、日本語で通じるし、片言の日本語で分かる代を知っているいわゆる「父さん世代」は、日本語でしゃる位。

## 修学旅行で日本が嫌いになる?

や  
ま  
わ  
じ  
め  
新  
聞

第78号

発行者  
無所属(刷新の会)  
県議会議員鈴木正人  
〒353-0004  
志木市本町5-4-34  
TEL048-476-7525  
FAX048-476-7526



台湾の教科書に載る  
日本人で台南・烏山頭ダムを造った八田與一

## 鈴木正人・県政報告会



とき 平成26年3月8日(土)  
開宴 午後18:00~

場所 志木市民会館

会費 パルシティ203~205号室  
当日3,000円(懇親会費)

ご出席希望の方は TEL 048-476-7525  
または FAX 048-476-7526

メールyawaraka4354@indigo.plala.or.jp にご連絡下さい

埼玉県議会議員 無所属(刷新の会)

# 鈴木正人

ホームページ <http://www.trans.ne.jp/masato/>

## 平成25年度第四回定例会を振り返って

一般会計補正予算案・がん対策推進条例、中国による防空識別圏に対し国に毅然とした対応を求める意見書など可決。



「刷新の会」と無所属議員で  
横須賀の防衛大学校を視察

第四回定例会では、台風18号及び台風26号による災害の復旧経費などが含まれている一般会計補正予算案など知事提出議案28議案と、「埼玉県がん対策推進条例」や「地域経済の回復に向けた万全な対策を求める意見書」など議員提出議案8議案が可決、同意されました。

刷新の会では、舟橋一浩議員(川越市選出)が一般質問で台湾とのさらなる連携やがん対策の推進について質問。

12月定例会では、川越市選出の舟橋一浩議員が刷新の会を代表して一般質問に立ち、台湾とのさらなる連携についてや、動物愛護教育の推進について、がん対策の推進など9項目について質問を致しました。

台湾とのさらなる連携についてでは、今後も経済訪問団の相互派遣などを通じてビジネス交流を増やしていくとの答弁があり、また、動物愛護教育の推進では、道徳教育との連携を踏まえてどう進めしていくのか質疑したところ、「体験活動を踏まえた道徳教育を推進し、現在行っている事業の積極的な活用を市町村教育委員会に働き掛けるなど、動物を大切にする心の育成に努める。」との答弁がありました。そして、がん対策の推進では、緩和ケアの充実のため、人材育成の推進を図り、男性も含めたピアソーターの活動の機会も今後増やしていくとの答弁がありました。

私たち刷新の会は、今後とも確固たる信念を持ちながら、県民の立場で県政の持続的発展のために頑張ってまいります。

## がん対策推進条例(議員提案)が可決

埼玉県ではがんが死因の第一位で2人に1人ががんにかかると言われており、がん対策の一層の推進をはかるために「埼玉県がん対策推進条例」が議員提案で提出され、全会一致で可決成立了。

(平成26年4月1日施行)

◆がんに対する正しい知識を深めるための教育やがん検診の普及・啓発など。

【がん予防および早期発見の推進】

◆がんの状況に応じた適切な医療が等しく受けられる環境の整備など。

【がん医療の充実】

◆がん患者の療養生活の質を向上させるための緩和ケアの充実など。

【がん患者等への支援】



## 動物の殺処分ゼロを目指した取り組みについて

埼玉県は動物にやさしい県づくりに向けて、犬・猫の殺処分"0"を目指した取り組みに力を入れております。

平成24年3月に策定した県5か年計画では、平成28年度までに殺処分数を1,000頭未満にする目標を掲げておりますが、最終的にはこれを"0"にしていきたいとしています。

取り組みの柱は、飼い主に動物を終生飼育するよう説得や指導に力を入れ。

- (1) 動物収容施設に「入れない」
  - (2) 飼い主に「かえす」
  - (3) 新しい飼い主に「差し上げる」
- の3つで殺処分ゼロを目指しております。



# 沖縄と台湾の修学旅行で反日教育

戦前先進的なダムを精力的に作り上げ、現在でもその灌漑システムはその一帯の農業に貢献しているんですよ。



AFK 150

実際に修学旅行生を連れて行った教師の方のお話によりますと、「日本軍は沖縄の住民の家に手榴弾を投げ、住民を殺した。生き残っている人がいるところに戻ってきて、また手榴弾を投げた。日本軍が住民が邪魔になり、自殺するよう命令し、自殺させた。」などと言う事実と異なる話をされた。

第78号

やわらかまじめ新聞

平成26年



## 修学旅行の事前教育から始まる問題点についてCSのテレビ番組で語る

### 沖縄集団自決の軍命令説とは

沖縄集団自決の日本軍命令説というのも私も沖縄のケラマ諸島という現地まで行つて、調査させていただきまして、この軍命令のあつたという人の証言は現場にいたのではなく、民間が書かれた「鉄の暴風」という、アメリカ軍は沖縄の解放軍であり、悪いのはすべて日本軍との本の中身を信じておけば、多くの亡くなられた島民の親族が遺族年金が貰えるという事で、一部の隊長さんが「命令した事によって、第二の故郷である島の人達の生活が助かるのなら」と命令した事にしてあげた【善意の嘘】が、たちまち自虐史観に利用されてしまい、多くの人達がいまだに軍命令による集団自決があつたと信じている事実としていました。

当時、ケラマで戦われた軍の方々で、ご存命の人達は、本当に怒つておりますね。

それでもっと驚いたのは、私は何回か台湾を訪問しましたが、とても親日的で親切にされ、日本統治時代に教育を受けた日本語が流暢に話せる世代の人達から、日本人の素晴らしさや誇りを教えていただいたものですよ。

台湾の教科書にも載る日本人の人々に神様のように崇められ、台湾の歴代総統も彼の墓前参拝に訪れるほど、非常に台湾の農業に貢献した日本人（さんとう）というところに、

埼玉県議会の会派「刷新の会」と無所属議員さんとの合同で、防衛大学校・第二術科学校を視察見学させていただきました。昼食後の休み時間もほとんどなく、すぐに自主的に各クラス事行進訓練をするなど国防のリーダーとなるべく学ばれている防衛大学の学生さん達は大変頼もしく見えました。

もちろん志が一般の学生とは違いますが、自衛隊式の教育をすれば、手足がしつかりそろった大変立派な行進が出来たり、1年生の7月下旬には、ほぼ全員が8kmの遠泳が出来るとの事であります。

昨日の公立高等学校の体育祭などで見られる、ダラダラとした入場行進とは全く違う凛々しい学生さんの姿に感動すると共に、教育のやり方も一般学生に対しても見習うべき点が多くあると感じました。

東アジアの情勢は大変厳しい状況にあります。是非しっかりと学び、しっかり訓練もされて文武両道の立派なたくましいリーダーとして成長していただきたいと思います。

# 県立がんセンター新病院オープン

埼玉県伊奈町に平成26年1月6日より（旧病院の北側）



がんセンター新病院が1月6日に、旧病院の北側（伊奈町）にオープンいたしました。

新病院の特徴は、「高度先進がん医療を実践する病院」と「日本一患者と家族にやさしい病院」の2つになります。

さらに、東日本大震災を教訓に「災害対策及び省エネ、省CO<sub>2</sub>対策」も充実させ、ライフラインが止まても医療が継続できる病院となっております。

準集中治療室を新たに16床設けたり、緩和ケア病床も倍増し、全体の病床数も103床増えて503床にするなど高度先進がん医療の強化を図り、2層吹き抜けにレストランやコンビニ、カフェを配置するなど、患者や家族の団らんスペースも充実しております。

### ■埼玉県立がんセンター

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780

電話 048-722-1111(代表)

予約専用電話 048-722-3333

### 新病院へのアクセス

#### 埼玉新都市交通ニューシャトルをご利用の方

大宮駅から丸山駅まで 約15分  
丸山駅から 徒歩約12分  
※民間バス会社によるシャトルバス運行予定

#### バスご利用の方

高崎線上尾駅東口から  
新病院敷地内まで乗り入れ予定  
宇都宮線蓮田駅西口から  
新病院敷地内まで乗り入れ予定

#### お車をご利用の方

国道17号線  
上尾市役所前交差点を東約3km  
国道122号線  
関山3丁目(東)交差点を西へ 約3.5km  
駐車台数 638台(無料)



## 防衛大学校・海上自衛隊第二術科学校を視察



埼玉県議会の会派「刷新の会」と無所属議員さんとの合同で、防衛大学校・第二術科学校を視察見学させていただきました。

昼食後の休み時間もほとんどなく、すぐに自主的に各クラス事行進訓練をするなど国防のリーダーとなるべく学ばれている防衛大学の学生さん達は大変頼もしく見えました。

もちろん志が一般の学生とは違いますが、自衛隊式の教育をすれば、手足がしつかりそろった大変立派な行進が出来たり、1年生の7月下旬には、ほぼ全員が8kmの遠泳が出来るとの事であります。

昨日の公立高等学校の体育祭などで見られる、ダラダラとした入場行進とは全く違う凛々しい学生さんの姿に感動すると共に、教育のやり方も一般学生に対しても見習うべき点が多くあると感じました。

東アジアの情勢は大変厳しい状況にあります。是非しっかりと学び、しっかり訓練もされて文武両道の立派なたくましいリーダーとして成長していただきたいと思います。

